

平成30年度指定管理者モニタリングシート（平成29年度実績）

1 施設等の概要

| | | | | | |
|---------------------|---|----------|----------|--------------------|--------------|
| 施設名 | 大門町地区センター | | 所管課 | 福祉保健部福祉総務課（内線2508） | |
| 指定管理者名 | 株式会社セイウン | | 指定管理者所在地 | 埼玉県さいたま市桜区田島9-31-1 | |
| 指定期間 | 平成28年4月1日～33年3月31日 | 利用料金制の有無 | 無 | 他自治体での指定管理者実績 | 調布市、清瀬市その他多数 |
| 施設の設置目的 | 市民及び地域社会の福祉増進を図るため、地区センターを設置し、広く市民の利用に供する。 | | | | |
| 事業概要（サービスの概要、自主事業等） | 老人福祉センター部分として、60歳以上の高齢者を対象に無料で娯楽室、団らん室、浴場の運営を行い、また、開館時間外は地域センターのコミュニティ施設として、それ以外の年齢の者を含め、会議室を貸している。 | | | | |

※本施設は平成18年度より指定管理者制度を導入しており、当該事業者は平成28年度より本施設の指定管理者を実施している。

2 決算額及び利用状況

| 市決算額 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 指定管理料 対前年度増減 | | 指定管理料 過去3ヶ年の 平均決算額 | 利用人(件)数 | | | 利用人(件)数 対前年度比増減 | |
|-------|-----------|-----------|-----------|--------------|-----------|--------------------------|---------|-------|-------|-----------------|-----------|
| | | | | 29年度-28年度 | 28年度-27年度 | | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 29年度/28年度 | 28年度/27年度 |
| 指定管理料 | 3,780,000 | 3,965,000 | 3,965,000 | | | 3,903,333 | | | | | |
| 使用料 | | | | 0 | 185,000 | | 7,295 | 6,671 | 6,604 | 99.0% | 91.4% |
| 成果配分金 | | | | | | | | | | | |

※指定管理料過去3ヶ年の平均決算額欄:指定管理者制度の導入から3年を経過していない場合は、指定管理者制度導入後からの平均決算額を記入。

※成果配分金は当該年度に記載(市の決算上は翌年度収入)

3 モニタリング評価

| 評価項目 | 評価の視点 | 評価 |
|--|--|----------|
| 公平な使用の確保 | <公平性の確保>使用許可は適切に行われたか、不適切な利用制限はなかったか | 3 |
| 市民サービスの向上 | <事業等運営>新たなサービスの提供等、具体的なサービスの向上を図っているか | 3 |
| | <施設維持管理>設備機能維持のための保守点検、清掃業務・光熱水費・備品管理等に遺漏はないか | 3 |
| | <情報管理>個人情報保護及び情報公開について十分配慮し、必要な措置を講じているか | 3 |
| | <危機管理>事故・災害等に対する綿密な危機管理体制が整っているか | 3 |
| | <市民協働>地域住民と一体化した取り組みがなされているか | 4 |
| | <ノーマライゼーション>障害者や高齢者等に配慮した運営をしているか | 3 |
| 経費の節減など効率的な運営 | <モニタリング>利用者の満足度を図る仕組みや事後評価がなされているか | 4 |
| | <収支の改善等>利用者の増、経費の削減などの収支状況改善に向けた取り組みをしつつも、利用者にとって適正な運営をしているか | 3 |
| | <経費の妥当性>管理運営経費は、その内訳も含め妥当であり、適正に執行されているか | 3 |
| | <再委託業務>再委託されている業務の範囲は適切か | 3 |
| 安定的な施設サービスの継続的な提供 | <環境対策>市の環境施策を理解し、省エネ省資源等、地球環境に配慮した管理運営がなされているか | 4 |
| | <サービスの信頼度>施設管理手法及び維持管理体制が明確になっており、安全、安定的な施設管理ができていますか | 3 |
| | <職員の専門性、配置体制>職員の指導育成などが適正にされており、施設の管理及び事業の運営を行うにあたって十分な能力を有し、事業内容に適した職員が配置されているか | 4 |
| | <労働条件>職員に対し、労働法規等を遵守した適正な勤務体制か | 3 |
| 施設の特徴によるサービス提供 ※それぞれの施設における事業計画書を参考に、評価の視点を設定する | <経営基盤>指定管理者(母団体)は、公共サービス事業提供者にふさわしい理念・方針のもと、経営が安定しており、施設を継続的・安定的に管理できる能力を有しているか | 4 |
| | <サービスの提供内容>老人福祉センター部分は、老人福祉法等の関係法の趣旨が生かされているか、また、コミュニティ部分は独自性も加味されているか | 3 |
| 合計点数 | | 65点/100点 |

※評価は、5(期待を大きく上回る)、4(期待以上)、3(期待通り)、2(期待をやや下回る)、1(期待を下回る)の5段階評価とし、3を標準とする。

4 評価点（現状と課題等を含む。）

*3の評価を踏まえ、記載してください。また、特に評価すべき点、改善が望まれる点、今後取り組むべき点も記載してください。

- ・経験豊富なスタッフが多数おり、施設管理の安定性がみられる。
- ・幅広い年齢層が一体となってセンターまつりを実施しており、地域と密着した施設運営をしている。
- ・施設にグリーンカーテンを設置するなど省エネ対策を実施している。

5 総合評価

| 公平な使用の確保 | 市民サービスの向上 | 経費節減など効率的な運営 | 安定的な施設サービスの継続的な提供 | 施設の特徴によるサービス提供 |
|----------|--|--|--|----------------|
| ・公平性の確保 | ・事業等運営 ・施設維持管理 ・危機(情報)管理対策 ・市民協働 など | ・収支の改善等 ・経費の妥当性 ・再委託業務 ・環境対策 など | ・サービスの信頼度 ・職員の専門性、配置体制 ・労働条件 ・経営基盤 など | ・設定した評価の視点 |
| | C | B | B | C |

6 次年度以降に向けた方向性

*3及び4の記載内容を踏まえ、記載してください。また、特に評価すべき点、改善が望まれる点、今後取り組むべき点も記載してください。

- ・施設の維持管理について、より高齢者に使いやすい施設となるように期待したい。
- ・複合施設内にあり通所介護施設が併設されていることから、通所介護利用者へ配慮した運営を期待したい。
- ・利用者数が減少傾向であるため、スタッフの創意工夫に期待したい。